

## ごあいさつ

日頃より、皆様の松井ひでおへのご支援・ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

長野市も新市長が誕生し、新市長には長野市の資源をまちづくりに活かし、市民力を高め行政と市民が手を携え全国に誇れる長野のまちづくりにリーダーシップを発揮されることを期待するところです。本年も、公明党長野市議員団として市民の皆様の目線に立って施策を前進させる来年度予算要望を市長に行ってまいります。

今後も、しっかり皆様のご意見に耳を傾け、長野市発展のために働いてまいりますので、変わらぬご支援・ご指導をお願い申し上げます。



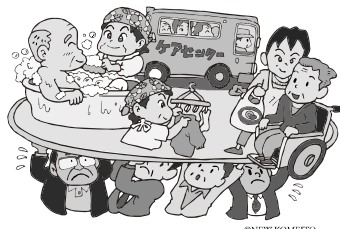
## 9月議会質問要旨

## 民生委員の活動環境について

民生児童委員の皆様が活動しやすい環境整備について質問し、民生児童委員の負担が増加しており環境を整えることは重要。軽減策として「孤立防止・見守りネットワーク」高齢者等の見守りの協力に関する協定の締結などがある。今後も民生児童委員の皆様と連携を図りながら行政の役割を果たしていく。

## 地域包括ケアシステムについて

地域包括支援センターの役割はケアシステムを実現する上で重要であり今後の計画、目標を聞き、介護、医療をはじめとする様々なサービス提供をコーディネートするセンターの役割は重要で、それぞれの地域で関係者と密接な連携が図れるよう設置主体として全体に業務を統括していく。



## 介護ボランティア制度・健康マイレージ制度の導入を提案するが

介護ボランティア制度は登録をした高齢者が介護施設や介護サービス事業所などで行ったボランティア活動の実績に対しポイントを付与するもので、健康マイレージ制度は健康診断の受診、健康講座参加などにポイントが付与される制度で高齢者の皆さんの社会参加や健康増進に取り組む動機付けの一つと考えるが、両制度の課題や効果検証などについて、他市の状況を調査研究していく。

## 認知症の地域ケア体制は

長野市の65歳以上の8人に1人が認知症状、行動にあることから認知症高齢者対策は喫緊の課題と捉え重点的に取り組む。本年度は国の認知症初期集中支援チーム設置促進モデル事業の採択を受け、医師、保健師等でチームを編成し、早期診断、早期対応に向けた支援体制の構築に取り組んでいる。今後も広報を始め、認知症高齢者への早期対応など支援体制を整えていく。



## 団塊世代の地域福祉の戦力は

見守り、生活支援について地域福祉の戦力化として元気な高齢者が地域の高齢者を手助けする団塊世代のサポーター登録がキーワードと考えるがいかがか質問し、地域たすけあい事業がサポーター登録の一つと考え、団塊世代の皆様が地域福祉の戦力として加わっていただくよう取り組んでいく。



# 公明党初！副議長就任



9月の長野市議会正副議長選挙において、公明党長野市議員団として初めて、副議長に就任させていただきました。ご支援いただいた皆様のご期待にお応えできる様、尽力して参ります。



奥裾花自然園小水力発電視察



平木参議院議員を迎えて  
北信総支部会



7月1日に開所した  
市内 児童発達支援センター視察



各地で活発な  
街頭演説



千葉県佐倉市ユーカリが丘タウン視察

